

イヌの心を育てる『一緒にお散歩ビンゴ (社会化)』使用説明書

必ず、この説明を読んでからビンゴカードをご使用ください

ビンゴカードは犬の散歩をより楽しく豊かなものにするために考案されたものです。カードを持つことで犬への注意がおろそかになる場合は、お散歩中には使用せず、帰宅後にお散歩を振り返りながらビンゴを楽しみ、達成できなかった項目を次回のお散歩の目的にしましょう。

お散歩ビンゴ使用中の事故や怪我については責任を負えません。ご自身の責任においてご使用ください。

犬の社会化期は生後 3～14 週頃のことを指し、社会化期の後半(8 週～14 週頃)に多くの社会的刺激 (一生で出会う様々な刺激) を適切に経験させることで、不安の少ない豊かな心が育つことがわかっています。お散歩ビンゴカードには、社会化期に経験したい 75 の刺激が種類別 (人、もの、音、場所) でランダムに並んでいます。子犬をおうちに迎えたら、まずは抱っこで外の世界を経験させましょう。

ワクチンと社会化について。子犬期のワクチンはとても大切ですが、ワクチン終了を待っていると、社会化期が過ぎて警戒心が育ち、社会的刺激に慣らすことが難しくなります。ワクチンは体の健康を守り、社会化経験は心の健康を育みます。両方のメリットをバランスよく引き出すために、最初のワクチンが済んだら抱っこで散歩、犬が歩かない場所(車の中や友人宅)を経験させる、ワクチン済みのワンちゃんのいる家や庭で遊ぶなど、工夫して社会化経験をスタートしましょう。

また、警戒心が強い子や、お散歩デビューが遅くなってしまった子は、社会化刺激が怖い経験にならないように、刺激に無理に近づけず、フードを食べながらいられる距離や抱っこで体験させましょう。

⇒ 刺激項目をシャッフルしたビンゴカードをクリニック HP にも複数用意しています

【ビンゴカードの作成方法…HP からのダウンロードと印刷について】

クリニック HP からお散歩ビンゴ (PDF) をダウンロードしてください。

お散歩ビンゴは、100 円ショップ『Can☆Do (キャンドゥ)』のビンゴカード (2020 年現在) に合わせて作られており、キャンドゥのビンゴカードの裏に印刷すると、指で穴を開けながら楽しむことができます。

また、L 版サイズの白い用紙にも印刷可能です、その場合は印刷後にカッターで切り目を入れて使用するか、ペンで印をつけてビンゴを楽しんでください

〈キャンドゥのビンゴカードへの印刷方法〉

1. 購入時には つながっているビンゴカードを 1 枚ごとにばらします
2. 裏面 (白い側) に印刷されるようにプリンターにセットします
3. 用紙設定を L 版 (89×127mm) にして、必要な枚数を印刷します

※キャンドゥのビンゴカードはプリンターで印刷するように作られたものではありません。用紙のつまりや機械の故障については責任を負いかねますので、ご自身の判断でご使用ください。ご心配な方はプリンター専用の L 判サイズ用紙を使用されることをお勧めします。

最後に

犬の「お散歩」は運動のためだけでなく、いろいろな刺激に慣れ、脳の機能を育てるために犬種によらず必要不可欠です。楽しく安心なお散歩は犬の心を育て、問題行動の予防、楽しい生活の基礎にもなります。

人数が多いほど、自然 (草や土の場所) が多いほど、美味しい時間が多いほど (フードやおもちゃを持って散歩に行こう!)、そして怖い出来事が少ないほど、犬は安心して散歩を楽しむようになります。「散歩はママの仕事」などと分担せずに家族みんなで散歩に行き、楽しいワンライフをおくってください☆彡

Copyright 2020 Animal Behavior Clinic NAKANO

このお散歩ビンゴカードは、個人利用や非営利目的での利用に限り、ダウンロードしてご利用いただけます。犬と暮らす多くの人に「社会化」の大切さを知ってほしいという思いで、広く無償で提供するものであり、商用利用や類似品の販売はご遠慮ください。

動物行動クリニックなかの 院長：中野あや